

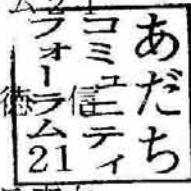
①

2007年 2月 13日

足立区長 鈴木恒年殿

あだちコミュニティ・フォーラム21

代表 石川 徳



足立区千住3-10 旧マスマカメラ店内

TEL 3881-2587

公共施設としての「シアター1010」および区内施設の運営・利用についての要請書

日頃の区民のためのご政務に対し、敬意を表します。

さて昨2006年は、足立区文化芸術劇場（シアター1010）の運営問題をめぐり、足立区民をはじめ、区内外からの改善意見が多数出され、区当局も、一定の改善策に取り組まれておりますことは承知致している所です。

区民の自主的な集まりである「あだちコミュニティ・フォーラム21」としても、この間、区内の文化芸術関係者や一般区民との懇談を重ね、公共施設としての「シアター1010」の今後のあり方について、一定の提言と要請事項をまとめましたので、足立区文化芸術振興基本条例の目的達成に資する立場から、ここに提出させていただきます。また、他の区内施設の運営等に関する要請事項も合わせて提出させていただきますので、よろしくご検討頂くよう要請致します。

なお、以下の要請事項について、ご検討の結果を当会宛にご回答下さるよう、お願い申し上げます。また関連する事項で、すでに実施されている施策や計画等があるものにつきましては、資料として、お知らせ下さい。

〈要請事項〉

I 「シアター1010」について

1. 区民による文化芸術の「鑑賞・参加・創造」を保障する公共施設として、区民がもっと気軽に利用できるよう、劇場の運営方針を改善して頂きたい。
 - ① 鑑賞料金が低い。公演内容が区民の要望に合致していない、という声がよく聞かれます。
 - ② 施設利用料金が低い。区内の文化芸術団体やアマチュアの団体、区内在勤者等が利用できる機会と条件を保障するため、一定の優先利用制度や割引制度をつくって頂きたい。
 - ③ ギャラリーの使用料、稽古場の使用料なども安くして頂きたい。
 - ④ 子ども、高齢者、障害者などの教育・福祉団体の利用料金制度や、その構成員が鑑賞する場合の割引制度をつくって頂きたい。
 - ⑤ 劇場公演の時は、エレベーターを一定の時間、劇場専用（1～2台）にして頂きたい。
2. 区民の公共施設として、区民参加の「劇場運営協議会」を常設し、上記要望事項の実現に向けて協議できる民主的運営の場をつくって頂きたい。協議会の構成は、一般区民、文化芸術創造活動者、鑑賞団体の人などから、全員公募で選出されるようにすること。
3. 区立劇場として、区民の文化芸術活動への参加・創造活動を援助するため、演劇、音楽、舞踊など各分野の専門家グループを配置し、コンサルタント活動を推進して頂きたい。また劇場の技術サポートシステムを確立して利用者への援助をして頂きたい。

II その他の区内施設について

区内の芸術創造団体や文化サークルなどは、日常の稽古場確保に困っています。

その援助及び地域文化芸術振興のため、次の事項を実施して頂きたい。

1. 住区センターなどの使用料を再び無料にすること。
2. 現青少年センターなどを無料で使用できるようにすること。
3. 区内の休眠施設（旧大師前青少年センター、廃校舎など）を「足立文化村」として、文化芸術団体の自主管理による利用ができるようにして頂くこと。
4. 文化振興基金の中に、子どものための文化基金を設けて頂きたい。

以上